

# 正誤情報

このたびは森北出版株式会社発行の書籍をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。下記の書籍につきまして誤りのある箇所がございましたので、お詫びし訂正させていただきます。

2020年2月18日 森北出版株式会社 生産マネジメント部

## タイトル

# 確率と確率過程

## 正誤対象

お手持ちの書籍の刷数をお調べのうえ、下の表をご覧ください。正誤表内の一番左に「対応刷数」という列がございます。該当する刷数の訂正情報をご参照下さい。

なお、刷数につきましては下記「刷数の調べ方」をご参照ください。

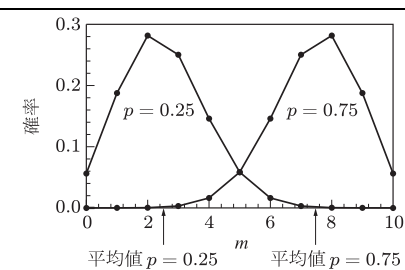
お持ちの本の刷数	
1	対応刷数 1 より 2 までをご参照ください
2	対応刷数 2 をご参照ください
それ以降	現在把握している訂正情報はございません

## 刷数の調べ方

本の一番後ろのページ(広告等除く)に下図のようなページがございます。ご参照いただき、お持ちの本の刷数をお調べください。



日付の最も新しい行に記載された数字がお持ちの本の刷数となります

対応刷数	頁	行数, 図・表・式番号	誤	正
1	8	式 (1.7)	$\dots = \frac{P(A \cap B)}{P(A)}$	$\dots = \frac{P(A \cap B)}{P(B)}$
1	13	1 行目	$s! = \sqrt{2\pi s} s^{s+1/2} e^{-s}$	$s! \approx \sqrt{2\pi s} s^{s+1/2} e^{-s}$
1	15	式 (1.17)	$\dots (n > m \gg 1)$	$\dots (n \gg m \gg 1)$
1	46	式 (2.51)	$\dots = \sum_{n=0}^{\infty} \dots$	$\dots = \sum_{n=1}^{\infty} \dots$
1	46	8 行目	$\dots = \log \left( 1 + \sum_{n=0}^{\infty} \dots \right)$	$\dots = \log \left( 1 + \sum_{n=1}^{\infty} \dots \right)$
2	53	図 2.7	右の図に差替え	 <p>図 2.7 二項分布 <math>B(10,0.25)</math> と <math>B(10,0.75)</math> の確率分布</p>
1	60	2 行目	$\dots (x - i\sigma^2 k)$ とおくと...	$\dots (x' - i\sigma^2 k)$ とおくと...
1	60	3 行目	$\dots = \sqrt{2\sigma^2} \int_{-\infty - i\varepsilon}^{\infty + i\varepsilon} \dots$	$\dots = \sqrt{2\sigma^2} \int_{-\infty - i\varepsilon}^{\infty - i\varepsilon} \dots$
1	60	4 行目	となる. ここで,	となる. ここで, <u><math>\varepsilon = \sigma^2 k / \sqrt{2\sigma^2}</math></u> で,
1	60	5 行目	$\int_{-\infty - i\varepsilon}^{\infty + i\varepsilon} \dots$	$\int_{-\infty - i\varepsilon}^{\infty - i\varepsilon} \dots$
1	73	式 (3.30)	$g_z(z) = \dots$	$f_z(z) = \dots$
1	74	1 行目	$E[e^{ikz}] = \dots$	$E[e^{ikZ}] = \dots$ (Zは大文字)

1	74	3 行目	$E[e^{ikz}] = \dots$	$E[e^{ikZ}] = \dots$ (Zは大文字)
1	74	式 (3.32)	$E[e^{ikz}] = E[e^{ikx}]E[e^{iky}] = (E[e^{ikx}])^2$	$E[e^{ikZ}] = E[e^{ikX}]E[e^{ikY}]$ (XYZは大文字)
1	74	例 3.4 3 行目	$E[e^{ikz}] = \dots$	$E[e^{ikZ}] = \dots$ (Zは大文字)
1	74	例 3.5 3 行目	$E[e^{ikz}] = \dots$	$E[e^{ikZ}] = \dots$ (Zは大文字)
1	75	例 3.6 3 行目	$E[e^{ikz}] = \dots$	$E[e^{ikZ}] = \dots$ (Zは大文字)
1	75	例 3.6 8 行目	$S_n = \alpha_1 X_1 + \alpha_2 X_2 + \dots$	$S_n = \alpha_0 + \alpha_1 X_1 + \alpha_2 X_2 + \dots$
1	75	例 3.6 10 行目	$E[S_n] = \alpha_1 E[X_1] + \dots$	$E[S_n] = \alpha_0 + \alpha_1 E[X_1] + \dots$
1	85	4.2 節 1 行目	…確率変数 $X_n$ があって, …	…確率変数 $X_i$ があって, …
1	85	4.2 節 7 行目	…平均値を $\mu_n$ とする.	…平均値を $M_n$ とする.
1	85	4.2 節 8 行目	$\mu_n = \dots$	$M_n = \dots$
1	85	4.2 節 9 行目	…平均値は $\mu_n/n$ で, …	…平均値は $M_n/n$ で, …
1	85	下から 3 行目	$P\left(\left Q_n - \frac{\mu_n}{n}\right  \geq \varepsilon\right) \dots$	$P\left(\left Q_n - \frac{M_n}{n}\right  \geq \varepsilon\right) \dots$
1	85	下から 2 行目	…, 単位分布 $\delta(x - \lim_{n \rightarrow \infty} \mu_n/n)$ に…	…, 単位分布 $\delta(x - \lim_{n \rightarrow \infty} M_n/n)$ に…
1	86	定理 4.2 2 行目	$P\left(\left Q_n - \frac{\mu_n}{n}\right  \geq \varepsilon\right) \dots$	$P\left(\left Q_n - \frac{M_n}{n}\right  \geq \varepsilon\right) \dots$
1	86	定理 4.3 の 2 行上	… $Q_n - \mu_n/n$ は…	… $Q_n - M_n/n$ は…

1	86	式 (4.11)	$\dots \left\{ \left  Q_n - \frac{\mu_n}{n} \right  < \varepsilon \right\} \dots$	$\dots \left\{ \left  Q_n - \frac{M_n}{n} \right  < \varepsilon \right\} \dots$
1	87	11 行目	$\dots$ 確率分布 $Q_n$ $\dots$	$\dots$ 確率変数 $Q_n$ $\dots$
1	89	定義 4.5 2 行目	$\dots$ , $E[X_n] = \mu_n$ とする. 各変数の分散 $V[X_n]$ は $\dots$	$\dots$ , $E[X_k] = \mu_k$ とする. 各変数の分散 $V[X_k]$ は $\dots$
1	89	式 (4.13)	$\dots = \frac{1}{\sqrt{2\pi\sigma^2}} \dots$	$\dots = \frac{1}{\sqrt{2\pi}} \dots$
1	90	11 行目	定理 4.4 (中心極限定理) は, $X_i$ がすべて, 分散を $\sigma^2$ とする同じ分布なら, $X$ を $\dots$	定理 4.4 (中心極限定理) は, $X$ を $\dots$
1	90	13 行目	$\dots \stackrel{d}{=} \sigma X$	$\dots \stackrel{d}{=} X$
1	91	例 4.5 2~3 行目	問 3.6 より, 平均値, 分散共に $\lambda^{-1}$ であるから,	問 3.7 より, 平均値は $\lambda^{-1}$ , 分散は $\lambda^2$ であるから,
1	100	式 (4.33)	$\delta \mathbf{u}(\mathbf{x}, \lambda \delta \mathbf{x}) = \lambda^h \delta \mathbf{u}(\mathbf{x}, \lambda \delta \mathbf{x})$	$\delta u_{i,j} = \lambda^h \delta u_i$
2	111	最下行	$u_n$ を, $2n$ ステップで $\dots$	$u_{2n}$ を, $2n$ ステップで $\dots$
1	204	練習問題 1.5	1/24	5/108
1	206	練習問題 3.22	4 行目として右の 1 行入れる	$Z$ の確率密度関数 $f_Z = \frac{\Gamma((n+1)/2)}{\sqrt{\pi n} \Gamma(n/2)} \left(1 + \frac{z^2}{n}\right)^{-(n+1)/2}$
1	207	練習問題 5.5	$\dots = \frac{1}{2} (0 \leq i \leq 12)$ となる. ただし, $p_{12,13} = p_{12,1}$ , $p_{1,0} = p_{1,12}$ , それ以外はゼロである. もとの位置に戻る確率は $\frac{865}{4096}$ となる.	$\dots = \frac{1}{2} (2 \leq i \leq 11)$ , $p_{1,2} = p_{1,12} = p_{12,1} = p_{12,11} = \frac{1}{2}$ , $p_{i,j} = 0$ (それ以外の $i, j$ ) となる. もとの位置に戻る確率は $\frac{71}{4096}$ となる.